

朝晩の冷え込みが厳しくなってきた11月21日(木)加須市の加須公民館にて開催された「高齢者ふれあい広場」にて、一昨年、昨年に引き続き3度目の公演を行いました。

この「高齢者ふれあい広場」は、年に数回開催され、地域の一人暮らしのお年寄りのひきこもりを防ぐため、主に昼食会を中心に、各種イベントを組み合わせで開催されているようです。

今年も約1時間の公演時間を頂いたため、玉すだれのフルコースなど、出し物をいろいろと準備し、5名のメンバーで臨みました。



会場には、既に世話役の方々含め約30名のお客様が、始まるのを今かと、待ち受けておられました。

まずは「基本形」お客様もお年寄りといっても、我々ときほど変わらないと思われるほど、元気で、Nさんの太鼓に合わせて、テンポよく手拍子と合いの手を頂きました。

自己紹介は、各人が「皿回し」をしながら行いましたが、まだまだ練習中で軽快にはまわりません(^-^)



続いて「あゝ人生に涙あり」これも順調にこなし最後のポーズもバッチリ！！

3曲目は「きよしのズンドコ節」
“西の空見て・・・” これもOK



玉すだれ、最終演目は「麦畑」、公演回数を重ねるたびに技術も向上し、最後の見せ場の「ハート形」もふさわしい形に演じることができ、大きな拍手を頂きました。

そして次の出し物は、マジック、今日はIさんが都合でお休みのため、K一人で数種のマジックを実演、まずまずの出来で、少しは座を盛り上げることができたかな？

いつもの紐のマジック、ネクタイの首抜けなどの他、



・固まるロープ。



・消えるハンカチ、

・リングマジックなどの新ネタで楽しんで頂きました。



最後の出し物は、Nさんコンビによるオカリナです。

「学生時代」、「翼をください」の2曲を演奏、澄んだオカリナの音色に、皆さんは口ずさんだり、手でリズムをとるなど好評でした。

最後はN. Y. さん一人で「愛燦燦」を演奏し、約1時間の公演を終了しました。



今回の公演でも、参加の皆さんと共に楽しみ、また大いなる元気を頂き、その後、世話役の方々のお手製の昼食を頂き、楽しい時間を過ごすことができました。

帰り際には、会の主催責任者の方から「また来年もよろしくお願ひします」とのお話もあり、早速、来年の訪問を約束し、心も体も満腹になって会場を後にしました。

記：加藤 治朗
写真：中山 陽子